

<磐田市立総合病院>内科(消化器病)

<プログラム類型>

①専門コース

<プログラム概要>

将来専門とするSubspecialty領域を1年間重点的に研修するコースです。1年目は磐田市立総合病院で内科、神経、腎臓、消化器、呼吸器、内分泌・代謝、循環器、血液を1～2か月づつローテーションします。2年目は原則、地域医療の経験と症例経験が充足していない領域を重点的に研修するために連携・特別連携施設をローテーションしますが、将来専攻するSubspecialty領域の診療科を浜松医科大学、菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院で研修することが出来ます。3年目は再度磐田病院で専攻するSubspecialty領域をローテーションします。

<取得できる資格>

総合内科専門医
消化器病専門医

<現時点の受入見込数>

6(内科専門医研修プログラムとして)人

<具体的なコース>

← うち、4年間を医師不足地域で勤務 →

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院	連携施設(浜松医科大学、菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院)	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

<勤務する医療機関> ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方		
富士		
静岡		
志太榛原		
中東遠	菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院	
西部	浜松医科大学	